

全 第44回JSBA全日本スノーボード選手権大会 国からトップアマチュアが集結！

3月5日から10日まで、会津高原たかつえスキー場でスノーボードの国内アマチュア最高峰の大会である「第44回JSBA全日本スノーボード選手権大会KENBIKI CUP」が開催されました。

本大会には、全国各地の地区予選を勝ち抜いたトップアマチュアライダーが集結。スノーボードクロスやアルペン種目(デュアルスラローム、ジャイアントスラローム)、フリースタイル種目(スロープスタイル、ストレートジャンプ)が行われ、小学生から大人まで延べ約700名の選手が出場しました。選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、白熱した戦いが繰り広げられました。

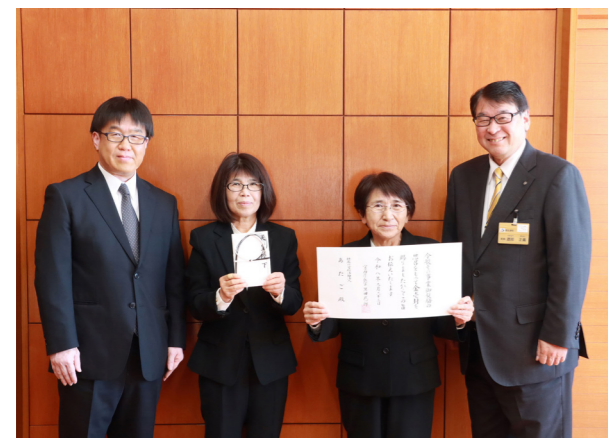
開会式では、地元館岩地域の小中学生による「ヨサコイ」が披露され、全国から訪れた選手や関係者を温かく歓迎し、大会の開幕に華を添えました。



開会式でのヨサコイ



大会風景(スロープスタイル)



報告に訪れたNPO法人あたごの皆さん
左から、馬場副施設長、五十嵐施設長、
木下理事長、渡部町長

障 NPO法人あたごが御下賜金を拝受 がいに寄り添った支援が認められ

2月20日、NPO法人あたごに対し御下賜金が下賜され、内堀雅雄福島県知事から伝達が行われました。同法人は、障がい者の地域生活を包括的に支援するためのさまざまな活動を展開しており、先駆的かつ障がい者に寄り添った支援活動が認められ、今回の下賜となったものです。

なお、NPO法人としては県内初の下賜となります。

【御下賜金とは】

天皇陛下から天皇誕生日に際し、社会福祉事業奨励のため、毎年各都道府県それぞれ1団体の優良民間社会福祉施設・団体に対し下賜されるものです。

夢 自衛隊入隊予定者激励会 を追いかける背中を後押し

3月17日、一般曹候補生として陸上自衛隊多賀城駐屯地に入隊が予定されている星桜子さん(尚志高校3年)の激励会が開催されました。激励会では、渡部町長、自衛隊福島地方協力本部松元三展本部長、町自衛隊協力会阿部保憲会長から激励の言葉が贈られたほか、小泉進次郎防衛大臣とお笑い芸人の「やすこ」さんから激励のビデオメッセージが届きました。

星さんは、感謝の言葉と「何事にも責任を持ち、あらゆる困難にも負けないよう精一杯頑張っていきます」と抱負を述べられ、町自衛隊協力会阿部会長から激励金を手渡されました。



左から、町自衛隊協力会阿部会長、
自衛隊福島地方協力本部松元本部長、
星さん、渡部町長、
自衛隊福島地方協力本部会津若松出張所佐藤所長

南 福島県高等学校体育大会スキー競技・ 全国中学校スキー大会 会津町のスキー場から羽ばたく！

1月9日・10日にだいくらスキー場で開催された第71回福島県高等学校体育大会スキー競技において、湯田健心さん(若松商業高校2年)が、大回転と回転の2種目で優勝し、大会2冠の快挙を達成しました。

湯田さんは幼少時代から本スキー場をホームグレンデにアルペンスキーに取り組み、中学生時代には福島県中学校体育大会で優勝。全国中学校体育大会やJOCジュニアオリンピックに出場し、上位の成績を取ってきました。

小さい頃から慣れ親しんできた本スキー場では、今年度から「だいくらスキー場を未来につなぐ会」によるさまざまな活動が行われており、大会当日は「みんな未来につなぐ」のバッジを持参し出場。優勝後に湯田さんは、「町民の皆さんの思いが詰まった場所で勝てたことが嬉しかったです。支えて下さった皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです」と話してくれました。

なお、湯田さんは本大会後に開催された、第48回東北高等学校スキー選手権大会の回転競技においても優勝しており、来年度のインターハイでの活躍が期待されます。



表彰状を手にする湯田さん



会場には地元のスキークラブ、保護者と
ジュニア選手が大勢集まり大会運営を協力



入賞報告に渡部町長を訪れた湯田さん④



競技の様子

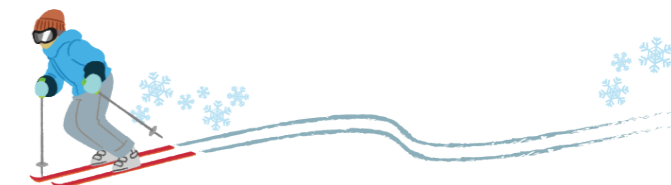
2月2日から長野県野沢温泉スキー場で開催された第63回全国中学校スキー大会では、湯田天道さん(田島中学校3年)が見事8位に入賞しました。

全国大会の舞台となった野沢温泉スキー場は、国内を代表する超難関コースを有するスキー場で、湯田さんは、中学3年生を勝負の年と位置付け、本番のコースを想定しながら3年間トレーニングを積み重ねてきました。

全国大会の予選となる福島県中学校体育大会で優勝し、福島県第一代表として国内のライバルと戦い、見事入賞を果たしました。

湯田さんは、令和7年度南会津町青少年の主張大会において、「地域のスキー場を守りたい」というテーマで、「全国大会で入賞し感謝の気持ちを表したい」と発表をされていました。

入賞後に湯田さんは、「地元のスキー場で練習できたおかげで入賞することができました。これからも地元のスキー場を大切にしていきます」と喜びを語ってくれました。



地域おこし協力隊の新国拡さんが、3月31日をもって退任されました。

令和6年10月に着任し、チームビルディングツアーリズム(TBT)事業の推進を主軸に活動。モニターツアーや企業のインターン受入れのほか、令和6年度末に設立したNPO法人MTBT協議会(南会津チームビルディングツアーリズム協議会)の理事として、事業の自走化を目指した取組を行ってまいりました。また、地域内のさまざまなイベントの運営にも積極的に関わり、地域に根ざした活動を続けてきました。

ここでは、地域おこし協力隊としての1年6か月の活動を振り返り、温かいご支援とご協力をくださった町民の皆さんへ感謝の気持ちを伝えます。



地域おこし協力隊 新国 ひろし 拡

【問合せ】
総合政策課 企画政策係
電話 0241-62-6210

地域おこし協力隊通信

「地域とともに歩んだ1年6か月」

退任にあたり

令和6年10月に着任し、「チームビルディングツアーリズム(以下、TBT)の推進」を主なミッションとして、1年6か月にわたり活動してまいりました。活動の中で、地域内の多くの皆さまに温かいご支援とご協力をいただき、今日まで取組を続けることができました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

活動を通して、町内のさまざまな事業者の皆さまと関わらせていただきました。地域の魅力を生かしながら情熱を持って取り組まれている姿に触れ、私自身も大きな刺激を受けました。そして何より、この町を本当に好きで活動している方々の存在が、南会津町の大きな魅力であると感じています。

これまでの活動を振り返ると、令和6年度まで町主導で進められてきたTBT事業を、同年度末に理事として就任し設立したNPO法人MTBT協議会(南会津チームビルディングツアーリズム協議会)が引き継ぎ、令和7年度からは自走化を目指した新たな取組を進めてきました。地域内の皆さまとの連携はもちろん、地域外の企業や関係人口の方々とのつながりも広がり、南会津町に新たな人の流れを生み出す一助になっていれようと思います。

また、TBTの活動以外にも、地域のさまざまなイベントや取組に関わらせていただきました。本気で取り組む中で生まれたつながりや仲間との時間は、どこか懐かしさを感じさせてくれる、かけがえのない時間となりました。

今後は南会津町を離れることとなりますが、これまで築いてきた関係人口の一人として、南会津町との関わりを続けていきたいと思っています。これまで支えてくださった皆さまに改めて感謝申し上げますとともに、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



モニターツアーの様子



藍染体験



サマーキャンプでの演奏

美しい景色を繋いでいくために

3月17日、国の天然記念物に指定されている駒止湿原の環境保全と管理に活用してほしいと、町内の企業から町に対して100万円の寄付をいただきました。

寄付は4年連続のことであり、当地域が誇る貴重な自然環境を後世に残すため、木道整備や湿原の環境保全に活用させていただきます。



老朽化した木道を整備



賀寿状を手に撮影に応じる正利さん

長 星正利さん百歳を迎える 寿の秘訣は好き嫌いをしないこと

めでたく100歳を迎えられた星正利さん(水引)への賀寿贈呈式が、3月9日にご自宅で行われました。

眼鏡をかけずに新聞を読んだりテレビを見たりするという正利さん。好き嫌いなく何でも食べることが長寿の秘訣だと話します。式では、両手でしっかりと賀寿状を受け取り、お礼の言葉を述べていました。これからもお元気にお過ごしください。

節 皆川キソ子さん百歳を迎える 目の日を家族とともに

めでたく100歳を迎えられた皆川キソ子さん(針生)への賀寿贈呈式が、入所されている介護老人保健施設湯花里苑で3月9日に行われました。

ハンテン作りなどの和裁や編み物、クロスワードが好きだというキソ子さん。農作業など一生懸命に仕事をしてきたことが長寿の秘訣だと話します。これからもお元気にお過ごしください。



花束を手に撮影に応じるキソ子さん



花束を手に撮影に応じるナミ子さん

ピ 渡部ナミ子さん百歳を迎える ピンクのちゃんちゃんこに身を包み

めでたく100歳を迎えられた渡部ナミ子さん(大原)への賀寿贈呈式が、入所されている特別養護老人ホーム南郷ホームで3月9日に行われました。

編み物が好きで、よくお話をすることが長寿の秘訣だというナミ子さん。式では、家族からの花束に笑顔を見せていました。これからもお元気にお過ごしください。